

7.6 海の道の更なる発展を誓う

境港と韓国・東海、ロシア・ウラジオストクを結ぶ環日本海定期貨客船が就航3周年を迎えることを祝い、国際旅客ターミナル（昭和町）で記念セレモニーが行われました。式典には、中村市長、平井県知事、運航会社の関係者らが出席し、花束や「鳥取すいか」の贈呈、くす玉割りなどで3周年を祝いました。

運航会社であるDBSクルーズフェリー社の副社長は「境港は親しみを感じる地域。今後も安定運航を続けていきたい」と語りました。



7.8 今日は1日消防隊員！

境港市子ども消防体験イベントが境港消防署屋外訓練場で開催されました。

未来の消防団を担う、小学生約50人が参加し、バケツリレーや放水、119番通報などを体験しました。

東日本大震災でも活躍した支援車には児童も乗車し、普段見ることができない内部の充実した設備に興味深々でした。

消防の仕事に触れて、将来なりたいと思える子どもが増えそうです。

7.9 ひまわり畑が迷路に

渡小学校グラウンド南側のひまわり畑に迷路が完成し、渡小学校の1、2年生が迷路を体験しました。

この迷路は、境港市農業公社による遊休農地の有効利用の取り組みの一環として、約2万本のひまわり畑に、全長約150メートルを刈り込んで作成されました。この日は晴天の下、子供たちが各グループで協力し、ひまわりの迷路を楽しんでいました。

農業公社の話では、来年もこのような取り組みが企画できればと考えているそうです。



7.14 津波防災について学ぶ

鳥取大学大学院の教授で鳥取県津波対策検討委員会委員でもあった柁見吉晴さんによる「津波防災講演会」が夢みなとタワーで開催されました。

津波について、データや文献資料などを基にした被害予測や、津波が発生した際の自助・共助の重要性についてわかりやすく教えていただきました。

ハザードマップなどを活用して避難経路や避難場所を確認したり、津波に対する対策を日頃から心がけましょう。